

棚橋 篁峰さんから学ぶ人気の中国茶セミナー 2019年第2回目のテーマは「黒茶の魅力と台湾茶」

神戸メリケンパークオリエンタルホテル（所在地：兵庫県神戸市中央区 / 総支配人：松岡 正）は、中国料理「桃花春」にて、今年で開催8年目をむかえる人気の「中国茶セミナー」を2019年4月10日（水）に開催いたします。2019年度第2回目の今回のテーマは“黒茶の魅力と台湾茶”です。講師には、中国茶文化の専門家として活躍されている中国泡茶道篁峰会 会長・棚橋篁峰さんをお招きいたします。

中国茶を特別なものではなく日常に楽しむお茶として取り入れていただきたいという想いで、本場の中国茶の注ぎ方や飲み方を学んでいただきます。今回は、21世紀になって爆発的に世界に広がり飲まれるようになった黒茶と、若い女性を中心に人気の台湾発祥といわれるタピオカティーなどに使用されている台湾茶をテーマにいたします。

講義後には、中国料理「桃花春」の料理長 塚口昌樹の「桃花春特製ランチ」をお楽しみいただけるほか、ご参加いただいた方にはお土産をご用意しています。



<左：中国茶セミナーイメージ、中央：料理イメージ、右：桃花春個室のイメージ>

概要

開催日：2019年4月10日（水）20名様限定 ※要予約

受付：受付10：30～（セミナー&ランチ11：00～14：00）

会場：中国料理「桃花春」（14階）

料金：5,500円（セミナー料・中国茶・料理・お土産・税金・サービス料含む）

お問い合わせ先：レストラン予約 078-325-8110（受付時間10：00～21：00）

テーマ：黒茶の魅力と台湾茶

試飲茶：普洱（プーアル）茶、徑渭茯茶（ケイイフクチャ）、東方美人茶、杉林溪（サンリンケイ）烏龍茶の4種 ※茶葉の生産状況で一部内容を変更する場合がございます。



中国泡茶道「篁峰会」会長 棚橋 篁峰（たなはし こうほう）

現在数少ない中国茶文化の専門家として、中国泡茶道篁峰会、中国茶文化国際検定協会を成立させ、中国茶文化の講座を開催、中国全土の茶産地を訪問し、現地で茶摘みを行い、日本における中国茶文化の普及に活躍している。

★株式会社ホテルマネジメントジャパンについて

株式会社ホテルマネジメントジャパンは、国内 13 ホテル、4,310 室のホテルを運営するホテル経営会社です。全国各地で「オリエンタル」、「ヒルトン」、「マリオット」、「ホリデイ・イン」など、国内外のブランドをはじめ東京ディズニーリゾート(R)パートナーホテルなど多種多様なホテル経営を行っています。

※ グループホテル数：13 / グループホテル総客室数：4,310 室 / グループホテル総従業員数：約 2,402 名（2018 年 12 月現在）

※ 国内 13 ホテル：ヒルトン成田（千葉県成田市/548 室）、インターナショナルガーデンホテル成田（千葉県成田市/463 室）、オリエンタルホテル 東京ベイ（千葉県浦安市/511 室）、ホテル日航奈良（奈良県奈良市/330 室）、ホリデイ・イン大阪難波（大阪府大阪市中央区/314 室）、なんばオリエンタルホテル（大阪府大阪市中央区/258 室）、ホテル オリエンタルエクスプレス 大阪心斎橋（大阪府大阪市中央区/124 室）、神戸メリケンパークオリエンタルホテル（神戸市中央区/319 室）、シェラトングランドホテル広島（広島市東区/238 室）、オリエンタルホテル広島（広島市中区/227 室）、オリエンタルホテル福岡 博多ステーション*2019 年 4 月開業予定（福岡市博多区/221 室）、ホテル日航アリビラ（沖縄県読谷村/396 室）、オキナワ マリオット リゾート & スパ（沖縄県名護市/361 室）

《報道関係者からのお問い合わせ先》

神戸メリケンパークオリエンタルホテル 神戸市中央区波止場町 5 番 6 号
広報担当： 仲・柏崎 電話：078-325-8102（広報直通）/FAX:078-393-1021